

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)

【公表番号】特表 2004-509785 (P2004-509785A)  
 【公表日】平成 16 年 4 月 2 日 (2004.4.2)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-013  
 【出願番号】特願 2002-529766 (P2002-529766)  
 【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 M 5/26  
 G 1 1 B 7/0045  
 G 1 1 B 7/24  
 G 1 1 B 7/26  
 // C 0 7 D 487/22  
 C 0 9 B 47/08

【F I】

B 4 1 M 5/26 Y  
 G 1 1 B 7/0045 Z  
 G 1 1 B 7/24 5 1 6  
 G 1 1 B 7/26 5 3 1  
 C 0 7 D 487/22  
 C 0 9 B 47/08

【手続補正書】  
 【提出日】平成 15 年 7 月 25 日 (2003.7.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

有利に透明の場合によっては既に 1 つ以上の反射層で被覆された支持体を有し、この支持体表面上に光で書き込み可能な情報層、場合によっては 1 つ以上の反射層および場合によっては保護層または他の支持体または被覆層が施こされており、青色光、有利にレーザー光で書き込みおよび読取りをすることができ、この場合情報層は、光吸収性化合物および場合によっては結合剤を含有している光学媒体において、光吸収性化合物として少なくとも 1 つのフタロシアニン染料が使用されていることを特徴とする光学媒体。

【請求項 2】

請求項 1 記載の光学媒体の製造法において、有利に透明の場合によっては既に反射層で被覆された支持体を、場合によっては適当な結合剤および添加剤ならびに場合によっては適当な溶剤と組み合わせてフタロシアニン染料で被覆し、場合によっては反射層、他の中間層および場合によっては保護層または他の支持体または被覆層を備えさせることを特徴とする、請求項 1 記載の光学媒体の製造法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の光学媒体に青色光、有利にレーザー光、殊に 360 ~ 460 nm の波長を有するレーザー光を用いて書き込みをすることによって得ることができる、書き込まれた情報層を有する光学媒体。